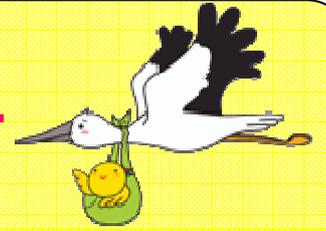


ひょうご

子ども未来通信 10月号



http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

県と34社が子育て応援協定を締結～締結数は999社36団体に～

子育てと仕事の両立ができる職場環境の整備など、子どもを安心して生み育てられる社会づくりに取り組む企業34社と県との子育て応援協定締結式が、9月24日(月)県民会館で開催されました。締結式は「男女共同参画社会づくり協定」と合同で開催し、100名を超える参加者のなか盛大に行われました。

冒頭挨拶で大内こども局長が、「本日協定を交わした事業所と行政が協力しながら、子育てと仕事を両立できる働きやすい環境を作って行きましよう」と呼びかけました。

式に参加した企業からは、「他社の取り組みを聞いて刺激になった。できることから取り組みたい」「会社はもちろん、自分自身も積極的に子育てに関わっていきたい」といった心強い声が聞かれました。



(問)県少子対策課 078-362-4184

NPOと行政の子育て支援会議 総会・大懇談会を開催

NPO等と行政が協働して子育て支援について取り組む「NPOと行政の子育て支援会議」の総会・大懇談会が、9月8日(土)、のじぎく会館で開催されました。

総会に引き続き開催された大懇談会では、約100名の参加者が「今後、さらに地域の団体や大学、企業、行政とともに取り組みたいこと」や「活動における悩み、困っていること」など各自が話をしたいテーマ毎にグループを作り、積極的に意見交換が行われました。会場は終始和やかな雰囲気、参加者も「同じ想いで活動している人がこんなに多くいることがわかって良かった」と、良い刺激になったようです。

(問)県少子対策課 078-362-4184

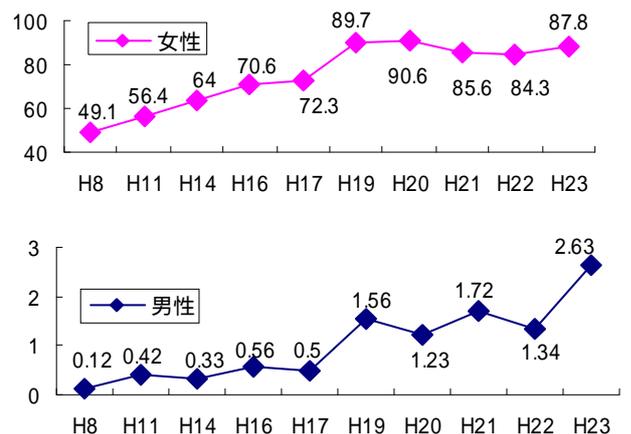


男性育児休業取得率が過去最高に!

厚生労働省の発表資料によると、平成23年度の育児休業取得率は、女性が昨年に比べ3.5ポイント高い87.8%、男性は同1.29ポイント高い2.63%となり、男性は過去最高となりました。

また、育児のための所定労働時間の短縮措置等の制度がある事業所の割合は64.5%となり、昨年の調査に比べ4.7ポイント上昇しました。

育児休業取得率の推移



(問)県少子対策課 078-362-4186

ひょうご現代結婚事情フォーラムin但馬

若者の晩婚化・未婚化について考えるフォーラムが、9月15日、兵庫県と（公財）兵庫県青少年本部の主催により、和田山ジュピターホールで開催され、地域で独身男女の出会いをサポートする「こうのとりの大使」やこころ豊かな人づくり500人委員、自治体担当者、子どもの結婚を願う親等、約120名が参加しました。

NPO 法人全国地域結婚支援センターで代表を務める板本洋子氏の基調講演では、「追って追われて結婚探し」と題して、未婚化が進む現状や長年結婚相談に携わってきた経験からの事例などを紹介し、婚活支援の注意点なども織り交ぜながら「古い価値観を押し付けず、柔軟な結婚観を持って婚活支援を」と話されました。

続いて、出会い支援事業を展開している団体や行政担当者によるパネルディスカッションが行われ、地域の抱える課題や男の言い分、女の言い分について活発な意見が交わされました。



(問)出会いサポートセンター
078-891-7415

県では出会い支援事業を展開しています！

あいサポ会員（個人、パーティ参加）

<登録無料>

あいサポ応援団（企業等）が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員（お見合い）

<年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://hdsc.seishonen.or.jp>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越してください。



子育て応援ネット全県大会参加者募集！

家庭・地域・学校が連携し、地域ぐるみで子どもを育て見守ることが、ますます必要とされているなか、「子育て応援ネット」の活動事例などを交えながら、地域の子育て支援をどのように進めていけばよいのかについて、みんなで考えます。

日時：平成24年10月31日(水)

13:00～15:40

場所：兵庫県公館 大会議室

プログラム

- ・光愛児園の園児の皆さんによる音楽演奏
- ・子育て応援ネット活動事例発表 2団体
- ・講演

「深刻化する子ども虐待

～私たち一人ひとりにできること～

才村 純氏(関西学院大学人間福祉学部教授)

参加費：無料

申込方法・問い合わせ

氏名、電話番号、お住まいの市町村を記入のうえ、下記の申込先まで電子メールで申し込み下さい。

兵庫県健康福祉部こども局少子対策課 子育て支援係

TEL 078-362-4185

E-mail shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp



「子育て応援ネット」とは

地域女性団体ネットワーク会議の構成団体(18団体)、自治会、子ども会、青少年関係団体、PTA等の地域の団体がネットワークを組み、子育て家庭への見守りや声かけなどを行う子育て家庭応援運動を展開するとともに、虐待や問題行動などのSOSのサインをキャッチした場合には専門機関につないで、迅速な対応を行う事業です。

平成24年4月1日現在、全市町(41市町)全校区(783校区)でネットワークが立ち上がり、活動が展開されています。今後、これらの活動がさらに盛り上がるよう県でも支援しています。

まちかど子育て相談スキルアップ講座受講生募集

この講座では、専門職や研究者のアドバイスを
受けながら、支援する側もされる側も対等な立場
として、関わりを重視できる支援者としてのスキル
アップを目指しています。

日時

	月 日	時 間
	11/9(金)	10:00~11:30
	11/10(土)	10:00~11:30
	11/16(金)	10:00~11:30
	11/18(日)	10:00~17:00
	12/3(月)~7(金) いずれか1日選択	9:00~13:00
	12/12(水)	10:00~11:30

講座内容(第2回と第4回になります)

- ・「児童虐待の予防と早期発見・早期対応に向けて」

講師：立命館大学産業社会学部

教授 野田 正人氏

- ・「つながる心の促進者になるカウンセリング・スキル」

講師：子ども家庭教育フォーラム代表

教育・心理カウンセラー

富田 富士也氏

など全6回

場所：「篠山市民センター」・多目的ルーム

対象：兵庫県内全在住・在勤している方で、
現在子育て支援活動に取り組んでおり、
原則全6回の講座を受講できる方

定員：30名(定員になり次第締切)

最終締切：10/31

参加費：無料

問い合わせ

特定非営利活動法人保育ネットワーク・ミルク

TEL 079-565-4313

ひょうご絵本全県フォーラム ～絵本がつなぐ心と心～

絵本は子どもの豊かな感性と想像力を育むために、大切な役割を担っています。

さまざまな絵本の世界の中で、子どもたちは優しい気持ちになったり、時にはしみりしたり・・・。

そんな絵本の楽しさ、素晴らしさを語り伝えていくために、絵本の魅力について、一緒に考えてみませんか？

日時：平成24年10月20日(土)

13:30~15:30

場所：兵庫県公館 大会議室

プログラム

- ・講演

「絵本の魅力」

絵本作家 永田 萌さん

- ・ひょうご絵本の伝承師による朗読

- ・ひょうご絵本の伝承師による活動事例発表

定員：250人(先着順) 参加費：無料

申込方法・問い合わせ

氏名、住所、電話番号を記入のうえ、下記の連絡先へハガキまたは電子メールで申し込み下さい。

〒650-8567(住所記載不要)

兵庫県健康福祉部こども局少子対策課
子育て支援係

TEL 078-362-4185

Email shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp



絵本かえっこバザール開催!

家で読めなくなった絵本を交換しませんか? 譲ってもいい絵本があればお持ちください。

場所：兵庫県公館1階ロビー付近

時間：13:00~13:30

15:30~16:00



秋の桜山公園ウォークラリー

道中のクイズを解きながら秋涼の桜山公園をのんびり歩きますか? 静かな緑の中で、自然を満喫してみませんか。

日時：平成24年10月21日(日)

小雨決行、雨天順延 10月28日(日)

対象：どなたでも

(小学3年生以下は保護者同伴)

参加費：無料、参加賞あり

問い合わせ

県立こどもの館 TEL 079-267-1153

第15回ひょうごの中学生演劇フェスティバル

7校の演劇部が出演。中学生の熱いメッセージをお届けします!!

日時：平成24年10月21日(日)

9:30~15:30

場所：県立こどもの館 多目的ホール

申込み：事前申込み不要

問い合わせ

県立こどもの館 事業課

TEL 079-267-1153



こどものイベント 美術館探検ツアー

普段は見ることのない美術館の裏側まで紹介するツアーです。美術館ってどんなところ？どんな仕事をしているの？

みなさんの疑問にお応えします！

日時：10月13日(土)10:30～12:30

場所：展示室及び美術館内

費用：300円(材料費、保険)

保護者の方は別途コレクション展観覧料(団体400円)が必要となります。

対象：小・中学生とその保護者

小学校3年生以上はこどものみの参加も可

募集人数：おやこ合わせて30名(先着順)

問い合わせ先

申込方法など、詳しくは下記までお問い合わせください。

兵庫県立美術館こどもプログラム係

TEL 078-262-0908

ひょうご家庭応援県民大会

地域で家庭を支えることの大切さについて共に考え、家族の大切さを見つめなおす契機とするため、ひょうご家庭応援県民大会を開催します。ぜひご参加ください。

日時：平成24年11月18日(日)

13:00～15:20

場所：兵庫県公館 大会議室

内容

基調講演「家族ってなんだ」
谷 五郎 氏(ラジオ・パーソナリティー)
「わくわく親ひろば」等の実践事例発表
第5回「家族の日」写真コンクール表彰式
写真コンクール受賞作品事例発表 等



詳しくは で



(問)県男女家庭課
078-362-3169

県立男女共同参画センター・イープン20周年記念フォーラム

「男女共同参画の視点から防災・減災を進める」参加者募集!

県立男女共同参画センター設立20周年を機に、阪神・淡路大震災以後これまでの経験と教訓を活かし、防災・減災を身近なものとして地域に広げ、次世代につなげることを目的として、男女共同参画の視点から今後の防災・減災の取り組みについて考える標記フォーラムを開催します。

日時：平成24年10月18日(木) 13:20～16:00

場所：クリスタルホール(神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー3階)

定員：200名(先着順) 参加料：無料

一時保育：原則として1歳半から就学前まで(無料・要予約、定員9名)

内容

- ・講演 「男女共同参画の視点からすすめる防災・減災」
講師：ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長・県参与 清原 桂子氏
- ・発表 「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」及び
「阪神・淡路大震災等関連情報のデータベース化」
発表者：県立男女共同参画センター所長 河田 恵子 など

申込方法・問い合わせ

所定の参加申込書に必要事項を記入し、10月11日(木)までに下記あて FAX または郵送にて申し込み下さい。

県立男女共同参画センター - TEL 078-360-8550 FAX 078-360-8558

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

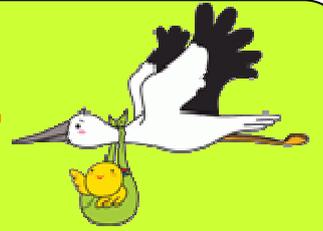
子育てに役立つ身近な情報を月3～4回配信しています。

regist@magazine.hyogokosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信 11月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

兵庫県保育大会を開催(10/27)

(社)兵庫県保育協会と県等は、地域の子育て家庭に対する支援と保育の質の向上を目指す同大会を明石市内で開催し、保育関係者等約800人が参加しました。

大会では、保育士達が創意工夫して作成した絵本・玩具等の展示や優秀作品の表彰、読賣テレビ・チーフプロデューサーの高岡達之氏による講演が行われ、井戸知事は、「保育環境を豊かにすることは少子対策につながる。保育を必要とする子どもたちに、豊かな保育サービスを提供していくために、今後も力を合わせ進めていきたい」と挨拶しました。

(問) 県児童課 078-362-3199



平成24年度第1回新ひょうご子ども未来プラン推進協議会開催

県の少子対策・子育て支援の推進母体で、関係団体代表者等が集う「新ひょうご子ども未来プラン推進協議会」(会長: 森茂起甲南大学教授)が10月4日、県公館で開催されました。

冒頭、金澤副知事から「少子化・子育て対策の取り組みは今まさに大事な時期」との挨拶があり、その後、県から少子対策・子育て支援に向けた取り組みや国の子ども・子育て関連3法について説明しました。

各委員から、「県の子育て施策のさらなるPR」、「地方の小児救急の問題対策と2次救急病院の充実」、「子育ては親、家族がまず責任を持つべき」など活発な意見交換が行われました。



(問) 県少子対策課 078-362-4186

三つ星ベルト株式会社
~子どもたちの自立支援のために寄付を実施~

三つ星ベルト株式会社は、10月21日に「世界の子どもたちに愛の手を」をテーマに記念式典を開催し、世界の子どもたちに役立てて欲しいと、日本ユニセフ協会をはじめ同社の工場がある兵庫県等に対し、従業員から寄せられた募金を贈呈しました。贈呈式には、日本ユニセフ協会大使のアグネス・チャンさんや井戸知事が出席し、知事は、「県内の児童養護施設や乳児院で暮らす子どもたちのスポーツ活動などを支援する事業に使わせていただきたい」とお礼を述べました。なお、同社は2005年、2008年にも同様の趣旨で寄付を行っています。

(問) 県児童課 078-362-3198

少子対策・子育て支援推進員研修

子育て応援「企業人」セミナーを開催

兵庫県では、地域の子育て家庭への応援や従業員の子育てと仕事の両立支援を進める企業と、子育て応援協定を締結しています。協定企業には、「少子対策・子育て支援推進員」が設置され、社内や地域における子育て支援活動の推進に取り組んでいます。この推進員を対象としたセミナーが神戸・阪神・播磨の3会場で開催され、計233名の推進員が参加しました。

セミナーでは、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けての講義や行政の取り組みが紹介され、参加者からは「セミナーでの話を参考にして従業員が働きやすい職場環境づくりを進めていきたい」等の意見が寄せられました。



(問) 県少子対策課 078-362-4184

東はりま地域子育てネットワーク交流大会を開催

「2012年東はりま地域子育てネットワーク交流大会」が、10月23日、明石市民会館で開催され、東播磨地域の子育て家庭応援推進員など約250名が参加しました。

高砂市地域子育てネットワークが日頃の見守りなどの活動事例発表を行い、県中央こども家庭センターがSOSキャッチのチェックポイントなどを紹介しました。

また、兵庫教育大学名誉教授・前学長の梶田叡一先生が「これからの子育て支援について～親族のつながり、地域のつながり～」と題し、親族の交流、地域での仲間づくりの大切さについて講演されました。参加者は、先生の話に大きくうなずきながら、熱心に聞き入っていました。



(問)東播磨県民局 079-421-9102

多様な働き方応援シンポジウムを開催

女性が様々な働き方を自らの意思により選択できる社会をめざし、多様な働き方について学ぶシンポジウムが、10月2日(火)、神戸市内で開催されました。

自社で「子連れ出勤」を実践している(有)モーハウスの光畑由佳代表取締役の、「ライフステージに合う働き方を選ぶことが重要、楽しくないと仕事は続けられない」「女性のしなやかな視点を活かし、頑張りすぎずに自分らしい働き方を」との講演に、赤ちゃん連れや一時保育を利用した子育て中の母親、企業の人事担当者など約160名の参加者は熱心に聴き入っていました。

引き続き、3名の異なった働き方の実践者や支援者からの事例発表もあり、参加者からは「様々な女性の、働き方を知り、自分の人生を見つめ直す良い機会となった」などの声が寄せられました。



(問)県立男女共同参画センター
078-360-8550

ひょうご絵本全県フォーラムを開催!

10月20日、兵庫県公館で、絵本の魅力について考える「ひょうご絵本全県フォーラム」を開催し、子育て支援者、ひょうご絵本の伝承師など約300人が参加しました。

最初に、絵本作家の永田萌さんから「絵本の魅力」について、「絵本とは、絵と文がお互いを補い合っている。すばらしい絵本は、絵を見ているだけで文章が浮かびあがってくる。」とお話がありました。

講演後、ひょうご絵本の伝承師による朗読が披露され、会場中が穏やかな空気に包まれ、その後の活動事例発表でも、大型紙芝居を作成するなどの独特な活動方法の紹介により、参加者の関心を集めました。



絵本作家 永田萌さん

(問)県少子対策課 078-362-4185

ストップ! 児童虐待! 11月は児童虐待防止月間です!



もし「長時間泣いている」「不自然なあざがある」など、そんな子どもに気づいた時は、市や町の児童福祉担当課、またはこども家庭センターへお電話下さい。

間違っても、匿名でもかまいません。専門の職員が慎重に対応します。

あなたの連絡が子どもを守るとともに、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。

< 児童虐待防止 24 時間ホットライン >

相談窓口	電話	相談日時
中央こども家庭センター	078(921)9119	24 時間
西宮こども家庭センター	0798(74)9119	
川西こども家庭センター	072(759)7799	
姫路こども家庭センター	079(294)9119	
豊岡こども家庭センター	0796(22)9119	
神戸市こども家庭センター	078(382)2525	8:45 ~ 17:30
(夜間休日相談)	078(382)1900	17:30 ~ 翌 8:45

第15回ひょうごの中学生演劇フェスティバル開催!

県立こどもの館は、中学生の演劇グループを対象に、10月21日、「ひょうごの中学生演劇フェスティバル」を開催しました。神戸・尼崎・明石・加古川・三田市内の7校が出演し、加古川市立平岡中学校がこどもの館賞を、三田市立ゆりのき台中学校が神戸新聞社賞を受賞しました。

出演した中学生からは「個性豊かでレベルが高い他校の演技を見ることができて本当に参考になった。」との声が寄せられました。



(問) 県立こどもの館 079-267-1153

第5回「家族の日」写真コンクールの受賞者決定

家族のきずなを深めるきっかけづくりを進める「家族の日」運動の一環で実施した写真コンクールの受賞作品が決定しました。

テーマは「しあわせ家族」で、156人から482点の応募があり、知事賞には、新しい命が誕生したときの家族でしか写せないそれぞれの表情を捉えた西尾舞香さんの「続いてく 命のバトン 途切れなく」が選ばれました。

11月18日(日)県公館で開催される「ひょうご家庭応援県民大会」では、表彰式と受賞作品の展示が行われます。



兵庫県知事賞

(問) 県男女家庭課 078-362-3169

参加者募集

関西文化の日イベント～兵庫県立美術館～

11月17日(土)・18日(日)は「関西文化の日」です。県立美術館では、「キーワードパズル」、「美術館七不思議ツアー」、「アートであそぼ」コンサートなど楽しいイベントが盛り沢山です。また、この日はコレクション展が無料です!ぜひご家族揃ってお越しください。

「こどもプログラム アートであそぼ!」

美術館の作品からヒントを得て、簡単な制作体験を無料で気軽に体験できるイベントです。アーティスト気分で、自分だけの作品を作ってみよう!未就学児や大人の方も大歓迎!

日時: 11月18日(日)11:00~14:00

受付は終了時刻の30分前まで

入退場自由

参加費: 無料

対象: どなたでも可

申込み不要

問い合わせ先: こどもプログラム係

TEL: 078-262-0908



～榎木和子キルトの世界～

藍・華綴り展

江戸・明治の古布による美しく心温まるキルト作品、年中行事を表現した「ちりめん細工」を多数展示しています。屋外での山野草生け花をお楽しみください。

期間: 11月21日(水)~29日(木)

9:30~16:30

場所: 県立こどもの館2階展望ロビー・川横芝生など

イギリスの子育て支援に学ぶV

テーマ

子どもの福祉・権利・ニーズ

イギリスの児童養護システムからの教訓

講師: Dr. David GOUGH

日時: 平成24年11月17日(土)

10:00~12:00

場所: 神戸大学発達科学部B棟

B202教室

参加費: 無料(通訳付き)

問い合わせ

日本子育て学会第4回大会事務局

teramura@1178.gmail.com

市町の取り組み

明石市 絵本を通じた親子の居場所～「こどもの夢文庫」

明石市では、市の出資金と民間団体・個人からの寄附金をもとに「こども基金」を設置し、市民が主体的に行う子育て支援活動の運営助成を行っています。この基金を活用し、絵本や児童書、おもちゃを通じて親子が気軽に集える「こども夢文庫」を市内7か所に開設しています。

各所とも地域のボランティアを中心に読み聞かせや季節行事などの工夫を凝らしながら、地域の方に親しまれる存在となっています。お母さん同士、子ども同士、地域の方々の交流を図る場として、また身長計・体重計も設置されており、こどもの成長を共に喜びあえる場としても活用されています。



あかし子育て応援ナビ

検索

(問)明石市子育て支援課 078-918-5097

NPOと行政の子育て支援会議 団体紹介

NPO法人子育てサポート☆きらりing

子育てサポート☆きらりingは、「子育ては学習」ととらえ、就学前の子どもと保護者が楽しくいきいきと子育てができるよう交流の場や育児相談を展開しています。また、高校生・大学生からシニア世代と多世代に子育てを学ぶ場を提供し、共に育ち合い「子育てをみんなで支え合うまちづくり」を目指しています。

当法人は、子育て支援施設「東加古川子育てプラザ・加古川駅南子育てプラザ」を加古川市から委託を受け運営しています。子育てプラザは、年末年始以外土・日・祝も開館し、年間15万人近い親子で賑わっています。特に、月20回程度開催している地域のボランティアによる「お楽しみ会(人形劇や読み聞かせなど)」は、親子にとってたいへん楽しみなひとときになっています。

【お問い合わせ】
東加古川子育てプラザ
079-423-5517
加古川駅南子育てプラザ
079-454-4189

【ホームページ】

<http://www.bb.banban.jp/kosodatekiraring>



県では出会い支援事業を展開しています！

あいサポ会員(個人、パーティ参加)

<登録無料>

あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員(お見合い)

<年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://hdsc.seishonen.or.jp>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越してください。



編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です！

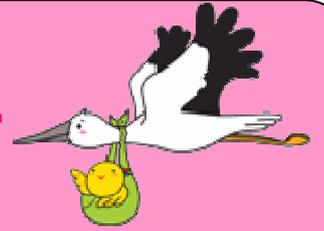
子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信 12月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

子育て応援ネット全県大会を開催!

10月31日、県公館で「子育て応援ネット全県大会」が開催され、子育て家庭応援推進員など約430名が参加しました。

光愛児園の園児による可愛らしい合唱と元気あふれる鼓笛演奏で開幕し、続いて、子育て応援ネットの推進母体である宝塚市青少年育成市民会議推進本部、加古川市子育て支援ネットワークによる活動事例発表と、才村純関西学院大学教授による「深刻化する子ども虐待～私たち一人ひとりにできること～」と題した講演が行われました。

才村教授は、「虐待は一部の特別な人がやることではなく、誰にでも起こりうること」「虐待は親の事情は一切関係なく、命に関わらなくても子どもが精神的、身体的に傷ついている状態が虐待で、それを助けることができるのは周りの人の気づきです」と話されました。

また、井戸知事からは、「子育て家庭応援推進員の方々が、9年以上にわたって子ども達の安心安全のため尽力いただき、感謝している。児童虐待件数がだんだん増えてきているが、今後は、皆さんの活動により件数が減少していくことを願っている」とあいさつがありました。



井戸知事



北野会長



(問)県少子対策課 078-362-4185

ひょうご家庭応援県民大会を開催!

11月18日、県公館で「ひょうご家庭応援県民大会」が開催され、250人が参加しました。

冒頭、吉本副知事は「家庭の力を向上し、地域全体で多世代が共に支え合って暮らせるよう取り組んでいきましょう」とあいさつ。

「家族の日」写真コンクールの表彰に続いて、ラジオパーソナリティーの谷五郎さんが「家族ってなんだ」と題して講演を行い、「家庭や地域で子育てをする際、親と子が互いにある程度の距離を保つ方がいいときもある」「子どもは結果ではなく、過程をほめてあげる方が伸びる」「夫婦は向かい合うのではなく、同じ方を向いて横に並んで立ち、同じゴールを目指して一緒に歩いていく方がうまくいく」など、ご自身の家族のことや体験などを交えながら、笑いが絶えない楽しいお話をされました。

そのほか、「わくわく親ひろば」の実践事例発表では、レジ袋を使ったふれあい遊びなどが紹介され、会場は和やかな雰囲気になりました。

第5回「家族の日」写真コンクール兵庫県議会議長賞



谷 五郎氏

(問)県男女家庭課
078-362-3169

児童虐待防止オレンジリボンキャンペーン

ひょうご児童虐待防止サポーター「オレンジリボンはばタン」

はばタンと児童虐待防止のシンボルマークである「オレンジリボン」のコラボによる、児童虐待防止シンボルマーク「オレンジリボンはばタン」を県が作成しました。今後、県の児童虐待防止啓発事業などで活躍します。



ヴィッセル神戸ホームゲームでの啓発

10月27日、11月からの児童虐待防止推進月間を前に、児童虐待防止を訴える「オレンジリボンキャンペーン」の普及啓発活動が、神戸市兵庫区のホームズスタジアム神戸でヴィッセル神戸ホームゲームの試合前に行われました。

スタジアム前の専用ブースでは、パネル展示やはばタンらによる啓発バッジが配布され、また、オーロラビジョンではヴィッセル神戸の橋本、大久保、伊野波選手が児童虐待防止を呼びかけるビデオメッセージが放映され、来場者に理解と協力を求めました。



また、当日、児童養護施設の子どもたちにヴィッセル神戸ホームゲームの観戦チケットを継続してプレゼントしている企業4社に対し、県児童養護連絡協議会から感謝状の贈呈がありました。はばタンと中井県子ども安全官が見守るなか、吉田隆三会長がお礼の言葉を述べ、感謝状を手渡しました。
(問)県児童課 078-362-3182



平成24年度朗読コンクールを開催！

県立こどもの館で11月17日・18日に朗読コンクールが開催されました。小学校1～3年生、4～6年生、中学・高校生、グループの4部門から180人余りが参加し、日頃の技量を競いました。審査の結果、「こどもの館賞」には、橋本涼（はしもとりょう）さん（加古川市立平岡南小学校1年）、柴田凧沙（しばたなぎさ）さん（伊丹市立荻野小学校6年）、田川茜（たがわあかね）さん（武庫川女子大学附属高等学校3年）、半田っ子（代表：西野順さん）が受賞しました。このほかにも、「NHK神戸放送局賞」や「朝日新聞社賞」などが授与されました。



(問)県立こどもの館 079-267-1153

イギリスの子育て支援に学ぶ

11月17日(土)、日本子育て学会第4回大会が神戸大学で開催され、ロンドン大学教授のDavid Gough 博士による「子どもの福祉・権利・ニーズ - イギリスの児童養護システムからの教訓 - 」と題する特別講演が行われました。

博士は、イギリスにおける児童養護の40年間にわたる取組を紹介。「1973年に起きた悲惨な虐待事件の後、家庭のものと考えられていた子どもを市民として捉え、政府が虐待防止プログラム開発を続けている」、「虐待においては何が起こったかを解明することも大切だが、その子の将来に何が起こるかに焦点を当てるのが大切」、「問題が生じたとき、個々に対処することよりも、子どもと家族のバックグラウンドに援助することが大切」と話されました。



(問)県少子対策課 078-362-4186

参加者募集

クリスマスはみんなでサンタ・カーニバル！！

県立こどもの館にサンタさんがやってきます！
サンタさんと一緒にゲームやダンスをいっぱい楽しめましょう！！

日時：12月23日(日)13:30～14:30

場所：県立こどもの館 多目的ホール

定員：200名(先着順・当日受付)



絵本のかえっこバザールも同時開催！

読まなくなった絵本があったら持ってきてかえっこしましょう。絵本がなくても1冊はプレゼントします。開催時間：10:00～15:30

こどものイベント「線香で絵を描いてみよう」

特別展「現代絵画のいま」(12月24日(月・祝)まで好評開催中)の出品作家・居城純子さんと一緒に作品をつくります。線香の火で、和紙を焦がしながら絵を描いていくよ！果たして、どんな絵ができあがるのでしょうか？ワクワクする楽しみいっぱいのアート体験に、ぜひ参加してみよう！

日時：12月8日(土)13:30～15:30

講師：居城純子氏(本展出品作家)

費用：500円程度(資料費、保険用)

対象：小学校3年生～中学生

募集人数：30名(先着順)

問い合わせ先

兵庫県立美術館こどもプログラム係

TEL 078-262-0908

イーブン保育付きライブラリー

小さいお子さんのいらっしゃる方が、お子さんをイーブン内の保育室に預けてゆっくりと読書や情報収集を楽しんでいただけます。子ども用図書充実した「ひょうご未来文庫」や授乳室、キッズスペースもあり、とても好評です。

日時：毎月1回 10:00～12:00

開催日	申込受付期間
1月17日(木)	12月17日(月)～19日(水)
2月14日(木)	1月15日(火)～17日(木)
3月14日(木)	2月13日(水)～15日(金)

場所：県立男女共同参画センター・イーブン(JR神戸駅すぐ)

対象：兵庫県在住で、1歳半から就学前までのお子さんをお持ちの方(親・祖父母等)

保育定員：子ども8人(1歳半～就学前まで)

費用：無料(応募多数の場合、抽選)

申込み・問い合わせ先

県立男女共同参画センター・イーブン

神戸市中央区東川崎町1-1-3

神戸クリスタルタワー7階

TEL 078-360-8550



市町の取り組み

丹波市 たんぼ子育てポータルサイト「すくすくポケット」を開設

丹波市では、子育てサイトを通じて、家庭・地域が一体となって子どもを育む新しい地域社会をつくるため、子育て家庭のニーズにあった地域情報をリアルタイムに発信し、子育て家庭や子育て支援者との情報交流や地域の子育て支援力の向上をねらいとした「すくすくポケット」を平成24年4月に開設しました。

現在、一日のアクセス数が50件～100件と、多くの方々に利用されています。

管理運営には、子育て団体「NPO法人Tプラスファミリーサポート」に委託し、交流の場としてフェイスブックを活用する等、地域に根ざした子育てサイトを目指しています。

(問)丹波市福祉部社会福祉課 0795-88-5027

URL <http://t-kodomo.jp/>



川西市 子ども・若者育成支援計画の策定

川西市では、青少年問題協議会に専門委員会を設置し、子ども・若者育成支援計画の策定に向けて取り組んでいます。専門委員には青少年活動に活躍している若者など、専門的な識見のある方々に就任いただき、子ども・若者の育成や支援に関わる各種の団体との意見交換を行いながら、様々な立場の方々の参画を得て策定作業を進めています。

この計画は、ニートやひきこもり、不登校などの社会的生活を営む上で困難を有する子ども・若者とその家族を支援する体制を整備することや、社会性の育成や就業への支援などすべての子ども・若者の健やかな成長と自立を応援するための施策の方向性を示すこととなっています。

取組みにあたっては、市の自然環境などの様々な資源を活用し、「将来世代」の育成を進めています。

(問)川西市こども・若者政策課
072-740-1246

三田市 安心して外出を楽しめる! 「赤ちゃんの駅」

三田市では、乳幼児を抱える保護者の子育てを応援するため、外出中に気軽に立ち寄り、授乳やおむつ交換のできる公共施設や民間施設を『赤ちゃんの駅』として登録し、広く周知することで、安心して外出を楽しめる環境づくりを進めています。

近々の状況で、民間施設 11 か所、市公共施設 28 か所、県施設 2 か所の合計 41 施設を登録しています。

- (1)外部の目を気にせずに授乳できる設備がある。
- (2)ベビーベッド、おむつ交換台等の設備がある。

以上の両方又はいずれかを満たすものを登録の要件としています。

登録施設の出入口や、授乳、おむつ交換ができるスペース付近などに、右の「赤ちゃんの駅」ロゴマークのステッカーを掲示しています。赤ちゃんとおでかけの際にはお気軽にご利用ください。



(問)三田市こども政策課 079-559-5079

NPOと行政の子育て支援会議 団体紹介 「NPO法人市民事務局かわにし」(阪神北)

NPO 法人市民事務局かわにしは、主に川西市内において「市民の、市民による、市民のための事務局」を合言葉に、「繋ぐ」「伝える」「支える」「育む」事業をしている中間支援 NPO 法人です。子育て支援グループや様々な市民活動・NPO 団体の活動をサポートしています。平成 21 (2009) 年度から、県事業の「NPO と行政の子育て支援会議運営事業」を受託し、阪神北県民局(4 市 1 町)やその管内 4 市にある中間支援 NPO 法人とも連携して、「地域の子育て支援グループの紹介」や子育て世代の就労支援にもつながるような「地域交流会の開催」などを行っています。阪神北域のネットワークがますます広がり強くなっていくことを願っています。

事務所の様子



佐伯コーディネーター
当法人が川西市の指定管理事業で携わっている川西市市民活動センターで

(問)〒666-0015 川西市小花 1-8-1-104
ジョイン川西内 TEL 072-774-7333

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信 配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部こども局少子対策課) shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報を月 3~4 回配信しています。

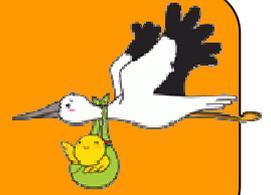
regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。





ひょうご

子ども未来通信 1月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

「ひょうご縁結びプロジェクト」100組目の成婚カップル誕生！！

独身男女の出会いを支援するため、ひょうご出会いサポートセンターで実施している「ひょうご縁結びプロジェクト」で、個別お見合い事業開始から1年半あまりで成婚100組目のカップルが誕生しました。

100組目のカップル、山本さんと真野さんが県庁を訪れ、知事から「多くの方に続いていただくよう、お二人がよい夫婦で、幸せな家庭を築かれることを期待します」と祝福を受けました。



「ひょうご縁結びプロジェクト」の概要

会員登録していただくと、相手のプロフィールを閲覧し、お互いの同意があればお見合いをすることができます。

対象：県内在住・在勤・在学で結婚を希望する独身の人

年度登録料：3,000円

登録会員数：4,825人

お見合い開催：5,800組

交際開始：1,635組



その他の出会い支援事業（出会いイベント事業）

会員登録(登録無料)していただくと、あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

詳細及び申込み先は

<http://hdsc.seishonen.or.jp/>

(問)出会いサポートセンター
078-891-7415

ひょうご仕事と生活センター3周年記念フェスタを開催！

11月21日、県公館において、兵庫県、連合兵庫、兵庫県経営者協会の共催により「ひょうご仕事と生活センター3周年記念フェスタ」が開催され、315名が参加しました。

開会にあたり、井戸知事から「少子化に社会として立ち向かう拠点機能果たして3年」と、センターへの期待と感謝の詩が贈られ、フェスタでは、「仕事と生活のバランス」の実現のために先進的に取り組んでいる企業等を表彰する「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」をはじめ、「ワーク・ライフ・バランスへの誤解」をテーマとした、東京大学大

学大学院情報学環教授の佐藤博樹氏による基調講演、表彰企業等をパネリストに、事例発表を交えたパネルディスカッションなどが行われました。

パネルディスカッション終了後、会場からも多くの質問があり、ワーク・ライフ・バランスに対する関心の高さが伺えました。

また、井戸知事をはじめ、全員参加で行われたはばたんの「ワーク・ライフ・バランス検定」では、正解が発表される度に会場からため息や歓声上がるなど、会場全体が一体となり、非常に盛り上がったフェスタとなりました。



(問)ひょうご仕事と生活センター
078-381-5277

平成24年度「子育て支援ひょうごフォーラム」を開催

県と県医師会の協働事業として、12月8日、兵庫県医師会館で、「子どもたちの健やかな成長のために！～遊ぶことの大切さ～」をテーマにしたフォーラムが開催され、乳幼児の保護者、幼稚園・保育所関係者ら約100名が参加しました。

NPO法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバンの北島理事長からは、普段接している子どもたちの話を交えながら遊ぶ世界の意味について、姫路獨協大学の太田客員教授からは創造的な遊びを支える体の土台の大切さやポイントなどについて、それぞれの経験から得た想いを踏まえてお話がありました。講師の人柄もあってか会場は終始穏やかな雰囲気、参加者も実際に紙とペンをつかって遊んでみるなど、子どもたちの健やかな成長に欠かせない「遊び」を考える貴重な時間となりました。



(問)県少子対策課 078-362-4184

大学生による「オレンジリボン運動」を推進!

県では、県内の大学等と連携し、次世代の親となる大学生の子育て支援活動を応援しています。

現在、子育て支援に意欲のある大学生が、県内各地の児童養護施設で遊び相手や学習支援ボランティアに



<子どもに勉強を教えている学生の様子>

取り組んでおり、尼崎市にある児童養護施設「神戸婦人同情会子供の家」では、神戸大学から7名の学生がボランティア活動を行っています。

10月から学習支援ボランティアを行っている発達科学部3回生の学生は、「子どもが好きなので、ボランティアをされていてすごく楽しい。将来は子どもに関わる仕事に就きたい」と話してくれました。

(問)県少子対策課 078-362-4186

はばタンの環境学習 塩屋幼稚園の園児がはばタンとお約束!

12月14日、神戸市にある学校法人和弘学園塩屋幼稚園で「はばタンの環境学習」を開催し、約170名の園児が参加しました。

「水を出しっぱなしにしない」「電気をつけっぱなしにしない」「ゴミは分けて捨てる」などのお話を聞きながら、園児たちは元気よく「はい!」と答えて、お家や幼稚園で環境を大切にすることを、はばタンと約束しました。その後、みんなで「はばタンダンス」を踊ったり、記念撮影を行ったりと、楽しい時間を過ごしました。

県では、幼児期における環境学習への取組として「はばタンの環境学習」を県内の幼稚園・保育所で実施しており、本年度は32カ所で行う予定です。



(問)県環境政策課 078-362-9895

「家族の日」啓発ポスターの作成!

県では、家族のきずなを深めるきっかけづくりとして、それぞれの家族が、家族の誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する「家族の日」運動を推進しています。この運動の県民への更なる普及啓発を図るため、今年度開催した第5回「家族の日」写真コンクールの受賞作品を活用した「家族の日」啓発ポスターを作成しました。

ポスターは県ホームページからダウンロードできますので、家族の誕生日や記念日に入れりするなど活用して、それぞれの「家族の日」を設定してみましょう。

詳しくは

[家族の日 兵庫](#)で検索



(問)県男女家庭課 078-362-3169

参加者募集

防災・減災体験セミナー～家族でいっしょに考え、学ぼう！

平成 24 年度 10 月に作成した「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」の内容をふまえ、平時からの心構えや取り組みについて地域や家族での活動につなげる契機とするため、ワークショップや体験プログラムなどを通して、親子や家族が男女共同参画の視点から防災・減災について考え、学べるセミナーを開催します。

実施日時・場所

開催場所	開催日時	開催場所	講師・進行
中播磨	平成 25 年 2 月 9 日(土) 10:00～12:30	イーグレひめじ 第 1・2 会議室	NPO 法人生涯学習サポート兵庫 菅野 将志氏
西播磨	平成 25 年 2 月 10 日(日) 13:30～16:00	揖保川総合支所 4F 「ふれあいホール」	同上
淡路	平成 25 年 2 月 17 日(日) 13:30～16:00	洲本市文化体育館 2C 会議室	NPO 法人ファザリングジャパン 関西代表理事 和田 憲明氏
神戸	平成 25 年 2 月 23 日(土) 10:30～12:30	神戸市危機管理センター	ひょうご防災特別推進員

定員：各地域 30 名程度(先着順) 参加費：無料

申込方法：所定の申込用紙に必要事項を記入の上、郵送又は FAX で各実施機関まで申し込み下さい。申込用紙は各県民局及び市町の男女共同参画担当部署、兵庫県立男女共同参画センターのホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ先：兵庫県立男女共同参画センター TEL 078-360-8550

こどものイベント 「アートな凧をつくってあげよう！」

「フィンランドのくらしとデザイン ムーミンが住む森の生活」展(会期：1月10日～3月10日)を観た後に、自分でデザインを考えた「アートな凧」をつくってみよう。完成後は、美術館の前で凧あげ大会だよ！

日時：1月12日(土)10:30～15:30

参加費：500円程度(材料費、保険)

対象：小・中学生とその保護者

募集人数：30名(先着順)

問い合わせ先

兵庫県立美術館こどもプログラム係

TEL 078-262-0908



ひょうごあそびの伝承師交流大会

伝承あそびには子どもの感性や社会性を育む要素がいっぱい詰まっています。本大会では、伝承あそびに関する実践交流大会や記念講演を通して、あそびの魅力を再発見します。

日時：2月3日(日)13:00～15:30

場所：明石市立生涯学習センター

対象：「ひょうごあそびの伝承師」認定者及び受講者、子育て支援関係者、子育て支援に関心のある方等

申込締切：1月21日(月)

申込み・問い合わせ先

兵庫県こどもの館指導課

TEL 078-267-1153



ひょうご現代結婚事情フォーラムin神戸 若者の未婚化・晩婚化を考える～男の言い分、女の言い分～

若者の 90%が結婚の意思を持ちながら、結婚にたどり着くことができない現状について、どこに原因があるのか、解決するには、どうすればいいのか……。現代若者の結婚事情について考えるフォーラムを開催します。

日時：平成 25 年 2 月 2 日(土)

13:00～16:00

場所：兵庫県民会館 11 階

パルテホール

内容

1) 基調講演

「若者は、なぜ『結婚しないの?できないの?』」

森川 友義氏

(早稲田大学国際教養学部教授)

2) 事例発表&パネルディスカッション

定員：160名(先着順)

参加費：無料

申込締切：1月18日(金) 必着

申込方法・問い合わせ先

氏名、住所、電話番号を記入の上、下記の連絡先へ電子メールまたは電話で申し込み下さい。

ひょうご出会いサポートセンター

TEL 078-891-7415

E-mail hyogo.deai@seishonen.or.jp

市町の取り組み

西脇市 古民家で伝える日本文化「まちの寺子屋」

西脇市の「西脇 TMO」は、平成 17 年から国登録有形文化財「旧来住家住宅」で独自に「寺子屋教室」を開設しており、平成 21 年からは、兵庫県「まちの寺子屋」も併設しています。ボランティア登録をしている地域住民が講師となり、子どもたちに四季折々の日本の行事、「竹とんぼ」や「おじゃみ」など昔ながらの遊びを伝授しています。

子どもたちは、茶道や華道等の伝統文化や食文化など様々な体験活動を通して社会のルールや礼儀作法を学んでおり、世代を超えた人々の経験や知恵を活かしながら、地域全体で子育てを支えています。



(問)西脇市福祉生活部児童福祉課
0795-22-3111

神戸市 次世代のこどもを育む市民会議からの提言 「こうべ 人づくりメッセージ」

次代を担う子どもたちを健やかに育むための基本となる考え方や、その推進方策等について検討していただくため、平成 22 年 6 月より、「次世代のこどもを育む市民会議」を開催してきました。そして、今年 5 月に提言「こうべ 人づくりメッセージ」が出されました。メッセージは、「命の大切さ」「規範意識」「思いやりの心」など、人として生きていく上で忘れてはならないことを、子どもたち一人ひとりの心に、しっかりと根付かせていくことを求めています。その実現のためには、すべての教育の原点である家庭、学校園等、そして地域、企業等も含めた取り組みが欠かせません。詳しくはホームページをご覧ください。

次世代のこどもを

検索

<http://www.city.kobe.lg.jp/hitodukuri/>

(問)神戸市こども家庭局総務課

078-322-6844

NPOと行政の子育て支援会議 団体紹介

特定非営利活動法人生涯学習サポート兵庫

近年、子育てを取り巻く環境が多様化し、子どもの虐待や子育ての孤立化が問題視される中、子どもと共感することを知らない親が増えています。私たちは、これらの社会問題を「あそびをまなびにつなげよう」をモットーに解決していきたいと考えています。

はりま子育てポータルサイト「かっぱの台所」(<http://kappa.iwish.jp>)の運営では、子育て中の親が自分にあった情報を選択できるよう、地域の子育て団体の活動情報や播磨地域の子育てに関するイベント情報を随時更新しています。

また、親子や子どもを対象としたイベントの開催、子育て支援団体等を対象とした相談会(運営・広報等)の実施や西・中播磨地域の子育て支援団体のネットワーク強化を進めています。



(問い合わせ先)

特定非営利活動法人 生涯学習サポート兵庫

〒672-8088 姫路市飾磨区英賀西町 2-15-2

TEL 079-230-066

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部こども局少子対策課) shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て
twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

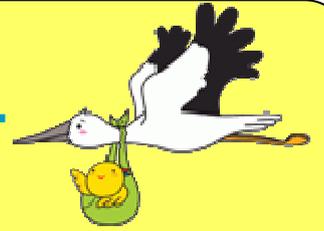
子育てに役立つ身近な情報を月 3~4 回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信 2 月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

1. 17防災未来賞「ぼうさい甲子園」の表彰式・発表会

子どもや学生が学校や地域で主体的に取り組んでいる防災活動を顕彰する 1.17 防災未来賞「ぼうさい甲子園」の表彰式・発表会が 1 月 13 日、兵庫県公館で開催されました。

今回は、全国から 111 団体の応募があり、グランプリは東日本大震災の教訓を伝える提言を作成し、地域に配布した宮古市立鎌ヶ崎小学校が受賞しました。

県内からは、特別賞のはばタン賞にアトリエ太陽の子(神戸市)、県立豊岡総合高等学校インターアクトクラブが選ばれたほか、津波防災活動を対象とした津波ぼうさい賞に県立家島高等学校が選ばれました。

井戸知事は、「知識や経験から学ぶことも大切だが、実践活動につなげることが重要。また、事前に備えることで、減災や早期復興につながる」と挨拶しました。



グランプリ	宮古市立鎌ヶ崎小学校	3.11での避難行動についてインタビューを行い、提言を作成
はばタン賞	アトリエ太陽の子	絵画を通じて行う東北支援活動。心のケア
	県立豊岡総合高等学校インターアクトクラブ	人から人への助け合い...ボランティアで東北支援
津波ぼうさい賞	県立家島高等学校	調査・測量を行い津波対策の提言を作成

(問)県復興支援課 078-362-4424

豊岡こども家庭センター新庁舎で竣工式(12/27)

豊岡こども家庭センターの移転建て替え工事が完了し、12月27日に豊岡市正法寺の新庁舎で竣工式が行われました。同センターは、前庁舎が築50年近く経過し、老朽化が進んでいたことから移転整備が進められていたものです。

新庁舎は木造2階建。内装にも県産木材を多用することで、来庁者にとって温かみのある、心地良い相談環境が整えられました。竣工式には、金澤副知事をはじめ、地元選出の県議会議員など約60名の関係者が出席。金澤副知事は、「但馬地域の子どもの健やかな成長のためには、地域や関係機関との相互密接な連携を強化していくことが不可欠」と挨拶しました。

新庁舎での業務は、1月15日から始まり、これからも地元市町や関係機関と連携し、子どもや家庭に関する専門的な相談、調査・判定や必要な指導に取り組めます。

(問)県児童課 078-362-3182



豊岡こども家庭センターは移転しました

兵庫県豊岡こども家庭センターは、平成 25 年 1 月 15 日から豊岡駅の南約 800m (JR 山陰本線の西側) に移転しました。電話番号は変わりません。

- ・所在地
〒668-0063
豊岡市正法寺 4 4 6 番地
TEL 0796-22-4314
FAX 0796-24-0484
- ・児童虐待防止 24 時間
ホットライン
TEL 0796-22-9119



子育てひろば交流会2013参加者募集!

兵庫県では、地域ぐるみの子育てをめざして、3つのひろば(「まちの子育てひろば」、「子どもの冒険ひろば」、「若者ゆうゆう広場」)を地域の皆さんの協力を得ながら、県内各地域で開設しています。この交流会では、『子どもを守る地域のきずな』をテーマに、講演やディスカッション、参加者による意見交換を通じて、地域ぐるみによる子育ての大切さについて考えます。

皆様、ぜひ、ご参加ください。

日程：平成 25 年 2 月 12 日(火)
14:00~16:00

場所：兵庫県民会館 10 階福の間
参加費：無料(事前申込みが必要です)
内容

- ・講演「子どもを守る地域のきずな」
講師：野田 正人氏(立命館大学教授)
- ・パネルディスカッション
- ・参加者による意見交換

申込・問い合わせ

県少子対策課 078-362-4185

まちの子育てひろば

まちの子育てひろばでは、親子(原則未就学児)を対象に、絵本の読み聞かせや人形劇などの遊びを提供したり、子育ての相談に応じたり、親子体操、工作、季節の行事などの様々な体験活動が行われています。

県内には保育所や幼稚園、児童館などで約 2,000 カ所開設されています。



子どもの冒険ひろば

子どもの冒険ひろばは、子どもたちが、「自分の責任で自由に遊ぶ」ことを原則に、土・木・水などの自然の素材を使い、プレーリーダーや地域の大人が見守る中で、自由な発想でいきいきと遊ぶことができる場所です。

対象は主に小学生ですが、幼児や中学生の参加も可能です。(幼児は保護者同伴)



若者ゆうゆう広場

若者ゆうゆう広場は、若者が学校帰りなどに気軽に立ち寄り、おしゃべりなどを楽しむ「たまり場」活動をベースに、音楽やスポーツといったサークル活動や、ボランティア活動など、自分がやりたいことに、思い切り、のびのびと取り組むことのできる場所です。

主に中・高校生など 10 代の若者を対象としています。



子育て支援の情報交換イベント「子育て支援メッセ」参加者募集!

「NPO と行政の子育て支援会議」主催による「子育て支援メッセ」が開催されます。助産師や小児科の先生による子育て相談コーナーや企業・団体による体験・遊びのコーナーも充実し、子育て支援に関する情報も盛りだくさんです。親子そろってご来場ください!

日時：平成 25 年 2 月 24 日(日)
11:00~15:00

場所：シマブンホール B B プラザ 4 階
(神戸市灘区岩屋中町 4-2-7)

参加費：無料
問い合わせ先

県少子対策課 078-362-4184



昨年度の
「子育て支援メッセ」
様子



参加者募集

防災・減災体験セミナー～家族でいっしょに考え、学ぼう！

昨年 10 月に作成した「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」を活用し、普段からの心構えなどについて地域や家庭で取り組む契機とするため、親子や家族が防災・減災について体験し、楽しく学べるセミナーを県内 10 地域で開催します。

今回は、3 月前半実施分の 4 地域について参加者を募集します。

実施日時・場所

開催場所	開催日時	開催場所	講師・進行
東播磨	平成 25 年 3 月 3 日(日) 10:00～12:00	明石市防災センター	NPO 法人兵庫県防災士会
但馬	平成 25 年 3 月 9 日(土) 13:30～16:00	豊岡市民プラザ 市民活動室 C	同上
北播磨	平成 25 年 3 月 16 日(土) 13:30～16:00	小野市うるおい交流館 エクラ中会議室	NPO 法人生涯学習サポート兵庫 菅野 将志氏
丹波	平成 25 年 3 月 17 日(日) 13:30～16:00	篠山市民センター 多目的ルーム 2	NPO 法人ファザーリングジャパン 関西代表理事 和田 憲明氏

定員：各地域 30 名程度(先着順) 参加費：無料

内容：(1)開会・オリエンテーション

(2)「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」の活用術

(3)男女共同参画の視点から防災・減災を学べる体験プログラム

(4)まとめ

申込方法：所定の申込用紙に必要事項を記入の上、郵送又は FAX で各実施機関まで申し込みください。申込用紙は各県民局及び市町の男女共同参画担当部署、兵庫県立男女共同参画センターのホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ先：県立男女共同参画センター TEL 078-360-8550

ママの働き方相談会

『小1の壁』を考える

お子さんの小学校入学を前にして、不安なことはありませんか？気になることをざっくばらんにお喋りしながら、「再就職」や「仕事と子育ての両立」への第一歩を踏み出しましょう！

日時：平成 25 年 3 月 2 日(土)

10:30～12:00

場所：県立男女共同参画センター

講師：鴨谷 香(キャリアデベロップメント
アドバイザー)

参加費：無料

定員：6 名(定員を超えた場合は抽選となり、相談会の 1 週間前にご参加いただける方のみご連絡をさせていただきます。)

一時保育：あり 無料・定員 6 名(1 時半～就学前まで、要予約)

申し込み・問い合わせ先

県立男女共同参画センター

TEL 078-360-8550

手づくり絵本コンクール全応募作品展開催！

1,100 点余りの手づくり絵本を展示しています。一人ひとりの温かな作品を手にとってご覧いただけます。

日時：2 月 2 日(土)～18 日(月)

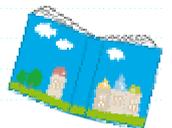
9:30～16:30(火曜日、月末休館)

場所：県立こどもの館 児童図書室地
下 1 階(体験学習コーナー周辺)

問い合わせ

県立こどもの館

TEL 078-267-1153



わくわくミニ絵本づくり

30 分程度でできる簡単ミニ絵本づくり！誰でも参加 OK です。世界に 1 つだけの絵本を作ってみよう！

日時：2 月 16 日(土)～17 日(日)

10:00～11:30 13:30～15:30

場所：県立こどもの館 2 階和のひろば

定員:30 名 参加費：無料

事前予約はいりません

神戸っ子アートフェスティバル関連 「アートであそぼ!はって、なぞって、つながって」

神戸市内の全幼稚園・小学校・中学校・高等学校、市内の支援学校の生徒による代表作が集まる「神戸っ子アートフェスティバル」が2月2日(土)、2月3日(日)に開催されます。このイベントに合わせて、ダンボールを使った大掛かりな制作イベントを行います。みんなで力を合わせて、イベントを盛り上げよう!

日時：2月2日(土)・3日(日)
11:00～14:00

参加費：無料
募集人数：150名(先着順)
*事前申込み不要
当日受付(13:30締め切り)



問い合わせ先
県立美術館こどもプログラム係
TEL 078-262-0908

県では出会い支援事業を展開しています!

あいサポ会員(個人、パーティ参加)

<登録無料>

あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員(お見合い)

<年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://hdsc.seishonen.or.jp>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越しください。



(問)出会いサポートセンター 078-891-7415

NPOと行政の子育て支援会議 団体紹介

特定非営利活動法人さんぴいす

さんぴいすは子育て支援に特化した中間支援を行うことをミッションとしています。それは、「地域ぐるみで子育て」という先人の知恵や伝統は大切にしつつ、NPOが企業などの異なるセクターと連携して、子育て支援情報の共有・ノウハウの蓄積・事業のコラボレーションなどを積極的に行えば、新たな課題解決法を生み出すチャンスが生じると考えるからです。そこで、約500団体あるといわれる県内の子育て支援NPO法人をネットワークし、NPO活動の「見える化」していくことがそのスタートと考え、子育て支援ポータルサイト「子育てなう!」を開設しました。このサイトの特徴は子育て支援イベントの情報発信に特化していること。毎日、「今、どこで、どんなNPOがイベントを実施しているか」が一覧でわかる仕組みです。それにより子育て中の母親の孤立を防ぐことはもちろん、NPOとの連携事業をCSRの一環として考えている企業の皆様には、県内でNPOがどんな活動をしているのかも確認して頂けます。

ぜひ <http://www.kosodate-now.jp/>までアクセスしてください!



子育て支援ポータルサイト「子育てなう!」

(問い合わせ先)
特定非営利活動法人さんぴいす
〒659-0066

兵庫県芦屋市大槻町7-2-301
TEL&FAX 0797-22-8896

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信 配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部こども局少子対策課) shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

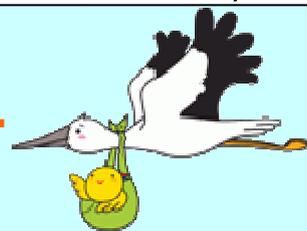
子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。



ひょうご

子ども未来通信 3月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

平成25年度 県予算案 少子対策・子育て支援を充実強化

県は、このほど、一般会計総額1兆9,581億円となる平成25年度予算案を発表しました。

少子対策・子育て支援については、338事業、約819億円の予算を計上し、7つの柱に基づき、施策を展開していきます。

なお予算案は、現在開会中の第317回2月定例県議会で審議中です。



平成25年度予算案を発表する井戸知事

25年度の少子対策・子育て支援関係の主な事業案

区分	主な内容
子育て基盤の整備推進 [予算：22,321,155千円]	保育所の新築・増改築による施設整備 (新)3歳児保育の充実 3歳児担当保育士の配置充実を支援します (新)保育士の処遇改善 (拡)認定こども園の拡充 (新)幼稚園耐震化改修の促進
女性の就業、子育てと仕事の両立支援 [予算：591,037千円]	(拡)ひょうご女性再就業応援プログラムの推進 女性就業相談室に新たにハローワークを併設します (拡)ひょうご仕事と生活センター事業の拡充 仕事と生活のバランス取組状況の自己点検・認定制度を創設します
子育ての経済的負担軽減 [予算：17,417,008千円]	(拡)こども医療費助成の拡大 H25.7から通院医療も中学3年生まで助成対象を拡大します 多子世帯の保育料を軽減
家族、地域、社会全体での子育て支援 [予算：23,526,511千円]	特定不妊治療費の助成 まちの子育てひろばの推進 (新)子育て家庭応援テレビ番組の制作・放送 家庭の大切さや子どもの正しい生活習慣を啓発するテレビ番組を放送します 子育て応援ネットの推進
豊かな人間性を育む教育の場づくり [予算：2,992,307千円]	子どもの冒険ひろば事業の推進 (拡)ものづくり体験館の体験事業を拡充
若者の自立と出会い・結婚支援 [予算：8,003,105千円]	若者しごと倶楽部の設置・運営 若年求職者に職業相談やカウンセリングなどの支援を行います 出会い・結婚の支援
児童虐待、DV、いじめ対策 [予算：7,058,152千円]	(新)被虐待児等を支援する関係機関の連携強化 DV防止対策の充実 (拡)キャンパスカウンセラーの設置(県立高等学校) 配置回数を月1回から週1回に拡充します (拡)スクールカウンセラーの配置(小・中学校)

姫路・西宮子ども家庭センター新庁舎で竣工式

姫路・西宮子ども家庭センターの移転建て替え工事が完了し、2月7日、21日にそれぞれの新庁舎で竣工式が行われました。

西宮子ども家庭センターの新庁舎は県産木材を活用した木造2階建てで、玄関ホールを吹き抜けとし、自然光を取り入れた明るく開放的な空間を提供。健康的で温もりのある子どもの情操教育に良好な環境を創造しました。

これからも地元市町や関係機関と連携し、子どもや家庭に関する専門的な相談、支援に取り組みます。



西宮子ども家庭センター竣工式の様子

姫路子ども家庭センターは移転しました

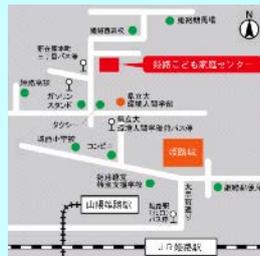
姫路子ども家庭センターは、平成25年2月12日から姫路市新在家本町（県立大学新在家キャンパスの北西）の新庁舎で業務を行っています。電話番号、FAX番号が変更になります。

・所在地

〒670-0092
姫路市新在家本町 1-1-58
TEL 079-297-1261
FAX 079-298-1895

・児童虐待防止24時間
ホットライン

TEL 079-294-9119



西宮子ども家庭センターは移転しました

西宮子ども家庭センターは、平成25年2月25日から西宮市青木町（ハローワーク西宮の北東）新庁舎で業務を行っています。電話番号、FAX番号が変更となります。

・所在地

〒662-0862
西宮市青木町 3-23
TEL 0798-71-4670
FAX 0798-74-2538

・児童虐待防止24時間
ホットライン

TEL 0798-74-9119



3ひろば交流会を開催！

「まちの子育てひろば」「子どもの冒険ひろば」「若者ゆうゆう広場」の関係者が集い、「子どもを守る地域のきずな」をテーマに交流会が県民会館で開催され、約120名が参加しました。

立命館大学野田正人教授による講演では、児童虐待の現状や地域での子育て支援の役割、虐待に気付いた時の対応方法などをお話されました。

各ひろばからの活動事例発表では、「ひろば事業が県の事業であることを理解してもらい、小学校で広報ができた」「行政や地域の人々の支援を受けて、市高齢者大学の校庭を拠点として活動している」などの発表があり、その後会場の参加者と活発な意見交換が行われました。

井戸知事は、「地域のつながりの場として、多世代交流の場としても子育て支援の場は重要なので、これからも是非がんばっていただきたい。キーとなるのは、参加者が楽しいこと」と活動の継続に期待を寄せました。



(問)県少子対策課 078-362-4185

ひょうご現代結婚事情フォーラムin神戸を開催！

若者の「晩婚化・未婚化」を考えるフォーラムが、2月2日(土)に県民会館で開催されました。

早稲田大学で日本初の「恋愛学入門講座」を開講された森川教授が「若者はなぜ結婚しないの？できないの？」と題して、結婚しない・できない10の理由を社会的背景や男性・女性それぞれの問題からお話されました。

また、こうのとりの大使やお見合い事業で成婚したカップルなどがそれぞれの立場から意見交換を行い、会場からも熱心に質問が出されました。



(問)県少子対策課 078-362-4186

平成24年度第2回県・市町少子対策協働会議 県と市町が来年度の少子対策に関する情報を共有

県と市町の少子対策・子育て支援担当者が一堂に会し、取組施策の情報共有・意見交換を行う会議が2月19日に開催され、県・市町の関係者約130名が出席しました。

県関係課から25年度の少子対策・子育て支援等の施策説明が行われ、制度の変更点や積極的な制度の活用を市町の担当者に呼びかけました。



(問)県少子対策課 078-362-4186

ひょうご子ども未来フォーラム2013

子育て支援において優れた取り組みのあった団体等を表彰する「ひょうご子育て応援賞表彰式」及び出会い・結婚支援事業を支援する「こうのとりの大使」の委嘱式にあわせて、「ホテルノヒカリ」でお馴染みの漫画家ひうらさとる氏による記念講演を開催しますので、ご参加をお待ちしています。

日時：3月27日(水)14:00~15:45

場所：兵庫県公館大会議室

内容

- ・ひょうご子育て応援賞表彰式
- ・こうのとりの大使委嘱式
- ・記念講演

「干物女の気楽な結婚、気楽な子育て」

講師：ひうら さとる氏(漫画家)

申し込み・問い合わせ先

県少子対策課 078-362-4186

防災・減災体験セミナー～家族でいっしょに考え、学ぼう！

昨年10月に作成した「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」を活用し、普段からの心構えなどについて地域や家庭で取り組む契機とするため、親子や家族が防災・減災について体験し、楽しく学べるセミナーを県内10地域で開催します。

今回は、阪神北・阪神南地域で参加者を募集します！（参加費は無料）

阪神北地域

日時：3月23日(土)10:00~12:30

場所：伊丹市立女性・児童センター

内容：防災ゲームや避難所体験をしながら、親子や家族で楽しく防災・減災を学べる体験メニューを、各会場にて実施。体験メニューへの参加でもらえる「カエルポイント」を集めると、おもちゃと交換できます！

【防災・減災体験メニュー】

- ・避難所体験
- ・防災すごろく・ゲーム
- ・非常食(アルファ化米)の試食 など

申し込み：不要。直接会場にお越し下さい。

阪神南地域

日時：3月28日(木)10:00~12:00

場所：尼崎市防災センター

進行・説明：尼崎市防災センター職員

内容：「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」の活用術、男女共同参画の視点から防災・減災を学べる体験プログラム(防災体験)

申込方法：所定の参加申込書に必要事項を記入の上、郵送またはFAXで尼崎市女性センター・トレピエまで申し込みください。

申込用紙は県立男女共同参画センターのホームページからダウンロードできます。

(問)県立男女共同参画センター 078-360-8550

「お父さん応援フォーラム」 男性の子育て・地域活動が社会を救う

男性が子育てや地域活動に参画することは、男性自身だけでなく、家庭や社会にも良い影響をもたらされると考えられています。この機会に、男性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について考えてみませんか？

日時：3月18日(月)14:00~15:40

場所：県立男女共同参画センター「セミナー室」

内容：講演「男性の子育て・地域活動が社会を救う
～父親にとってのワーク・ライフ・バランスとは～」
小崎 恭弘氏(神戸常盤大学短期大学部准教授)

事例発表「父親(男性)向け事業の紹介」

和田 憲明氏(ファザーリング・ジャパン関西代表理事)

定員：50名(先着順) 参加費：無料

申し込み・問い合わせ先：県男女家庭課 078-362-3169



小崎 恭弘氏

島田ミュージアムティーチャーズの工作教室 和紙でブックカバーを作ってみよう!

島田ミュージアムティーチャーズと一緒に、和紙を使ってブックカバーを作ります。和紙に色をつけて、自分だけの素敵なブックカバーを作ろう!

日時：3月9日(土) 13:30~15:30

参加費：500円程度(材料費、保険用)

対象：小・中学生とその保護者

募集人数：親子合わせて30名(先着順)

申し込み・問い合わせ先

県立美術館こどもプログラム

TEL 078-262-0908

県では出会い支援事業を展開しています!

ひょうご出会いサポートセンターでは、お見合いの機会を提供しています。「はばタン会員」に登録いただくと、お相手のプロフィールを閲覧し、お見合いを申し込むことができます。約2年間で124組の成婚カップルが誕生しています。会員登録して、ぜひ理想の相手を探してみませんか!

対象者：

県内在住・在勤・在学で

結婚を希望する独身の方

登録会費：3000円



(問)出会いサポートセンター 078-891-7415

NPOと行政の子育て支援会議 団体紹介

特定非営利活動法人ウィズネイチャー

当法人は、中間支援団体として、自然体験活動を中心に子育て支援に取り組んでいます。

自然体験活動では、幼い子どもからママ・パパ、青少年向けの様々なアウトドアプログラムを提供しています。神戸の東須磨にある「ウィズネイチャーの森」では、森を手づくりで整備する環境教育プログラムを行っています。

また、商店街の空き店舗を活用した「親子 de スペース」をオープンし、子育て中の親子が気軽にくつろげる場の提供やセミナーの開催、インターネットで子育て情報が検索できる「みんな e-net」を発信し、イベントや団体情報などを紹介しています。

他にも、中間支援事業の1つとして、「団体交流会」を開催しており、子育て支援のNPOが多い神戸・淡路地域のネットワークづくりを進めています。



〒653-0042

神戸市長田区二葉町 5-1-1 アスタくにづか
5番館 110 TEL 078-621-3127

特定非営利活動法人北播磨市民活動支援センター

当法人は、中間支援団体として、小野市のみならず市町の枠組みを超えた人間関係やネットワークをつくり、広域に多様な活動を続けています。また、管理運営を担っている小野市うるおい交流館エクラは市民活動の拠点として、地域住民の交流の場として多くの方々に利用していただいています。3月3日(日)には、エクラをまるごと使って、北播磨地域交流会「ぐるっと一日おやこであそぼう」を開催します。北播磨地域で活動しているママグループのブースや家族で参加しやすいブースを設け、親子でスキンシップを図りながら一日楽しくあそべる内容となっています。

当法人の持つ機能や様々な活動を通してのつながりを活かし、今後も子育て支援やネットワークの拡大に取り組んでいきます。



〒675-1366

小野市中島町 72番地 小野市うるおい交流館
エクラ内 TEL 0794-63-8156

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部こども局少子対策課) shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て
twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

